

平成 28 年度
横浜市神奈川スポーツセンター
事業計画書

公益財団法人横浜市体育協会

目次

1	基本方針	3
2	運営実施体制・職員配置について	3
3	施設の平等・公平な利用の確保について	4
4	施設の効用の最大限発揮について	4
5	施設管理について	8
6	安全管理について	9
7	地域との協力について	11
8	モニタリング計画について	12
9	管理運営経費について	12

平成 28 年度 横浜市神奈川スポーツセンター事業計画書

1 基本方針

(1) 5つの基本方針

『つながり』『安心』『温かさ』を実感できるまち『神奈川区』を背景に地域のスポーツの拠点となり、地域連携を図りながら、子どもから高齢者まで、誰もがいきいきと健やかに暮らせるよう、次のとおり神奈川スポーツセンター管理運営の5つの基本方針を策定しました。

- 基本方針① 神奈川区民にとって身近で親しまれる施設にします
- 基本方針② 神奈川区のスポーツ・健康づくり拠点として施設の価値を高めます
- 基本方針③ 安全・安心な施設運営を行います
- 基本方針④ スポーツでいきいき暮らせるまちづくりに貢献します
- 基本方針⑤ 社会的責任活動に積極的に取り組みます

基本方針は、管理運営に係る全てのスタッフに浸透させ、どんな場面でもこの基本方針に立ち返ることで、次の目標を達成します。

(2) 平成 28 年度の数値目標

□延利用者数	287,000 人
□利用料金収入	22,669,000 円
□教室参加料収入	41,415,000 円
□健康増進プログラムの実施	年間 2,500 回以上

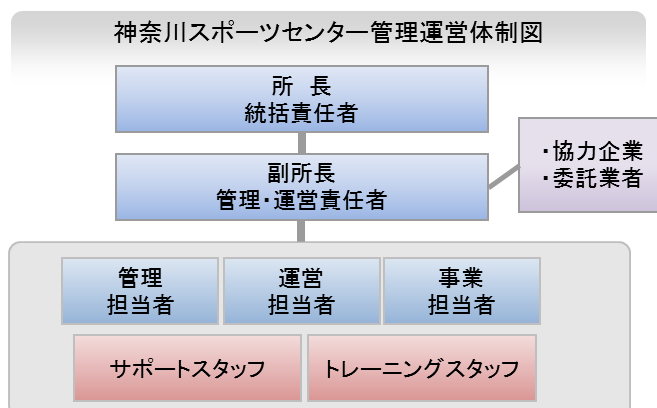
(3) 平成 28 年度の重点項目

- ア 施設の魅力づくり
- イ 障がい者スポーツ活動の支援
- ウ 建物劣化診断に基づく効果的な修繕の実施
- エ 施設周辺のクリーンアップ活動

2 運営実施体制・職員配置について

私たちは体育協会の総合力を活かして、安全かつ効率的な管理運営体制を構築します。また、専門性を要する設備維持管理業務は、安全・確実に行うために、豊富な実績と高い能力を有する専門業者に作業を委託します。

(1) 神奈川スポーツセンターの管理運営体制



職務	人数	有する資格等
統括責任者(所長)	1	防火管理者、体育施設管理士ほか
運営責任者(副所長)	1	
管理担当	1	
運営担当	1	
事業担当	1	
受付・事務スタッフ	1日6名	
トレーニング室スタッフ	1日3名	

(2) 研修計画

下記の研修を実施します。

研修名	対象
心肺蘇生・AED 操作研修	全スタッフ
ノーマライゼーション研修	全スタッフ
人権研修	全スタッフ
個人情報保護研修	全スタッフ
公共サービス従事者研修(条例等解釈、コンプライアンス)	全スタッフ
接遇研修	全スタッフ
インストラクター研修	指導職員、スタッフ
マネジメント研修	主任・副主任

3 施設の平等・公平な利用の確保について

(1) 施設の平等・公平な利用の確保に向けた取組

- ア 公共サービス従事者研修の実施
- イ 人権啓発推進者の配置、人権研修の実施
- ウ 条例解釈勉強会の実施（利用許可に関する理解の徹底）

(2) 誰にでもやさしいサービスの提供

- ア 元気でさわやかな挨拶と暖かい笑顔でお客様のお迎えとお見送りをします。
- イ 受付に「筆談具」「老眼鏡」「コミュニケーションボード」を用意します。
- ウ 施設利用案内やリーフレットに、「英語表記版」を作成し、外国人のお客様へ配布します。
- エ 散在する自転車をなくすことで、安全・安心な歩行空間を確保します。
- オ だれにでもわかりやすい外国語・絵文字・ふり仮名を使用した案内サインを掲示します。

4 施設の効用の最大限発揮について

(1) 広報・利用促進計画

施設特性と周辺環境を最大限に活用し、お客様に魅力溢れるスポーツプログラムを提供し、スポーツに親しむ機会を増やします。

ア 広報計画

教室や事業各々の募集開始時期や進捗状況等を踏まえながら、紙媒体やウェブへの広告掲載など戦略的・計画的な広報活動を展開します。

イ 利用促進策

- ・ 濱ともカードによる高齢者の利用促進
横浜市健康福祉局「優待施設利用促進事業」に協力し、65 歳以上の方を対象に毎月 5 日・15 日に、カード提示でトレーニング室の利用料金 300 円を 100 円割引きます。
- ・ ロビーと屋上の有効活用
ロビー壁面を有効活用したパネル展示や屋上広場での青空教室を行います。
- ・ 託児つき教室の実施
子育て世代のスポーツ教室参加者を対象に、託児サービスを実施します。
- ・ 回数券の販売
1 回分のプレミアムをつけた回数券を引き続き販売します。
- ・ ウォーキングステーション
ロビーにあるストレッチコーナーを充実させ、ランニング・ウォーキングステーションとしてスポーツセンターをエイドステーションとした血圧計の設置やコースマップの配布等を行い、神奈川区民の健康増進に寄与します。

(2) 教室計画

私たちは神奈川区民のスポーツ実施率を高めるために、公益スポーツ団体の強みである多
種目・多世代への豊富なプログラムによって教室事業を構成します。

子育て支援の観点から託児対応型の親子教室やバレエ教室を拡充し、参加を促します。

なお、教室開催は一般利用のニーズが高い日曜・祝日に重ならないよう配慮します。

■教室事業一覧(定期教室・当日受付教室・イベント)

	教室名	種別	対象	託児	期数	年間回数	曜日	時間区分	室場	募集人数
1	ヨーガ	事前	16歳以上	あり	4	32	月	A	1体	80
2	パワーヨーガ	事前	16歳以上	あり	4	32	月	A	1体	80
3	ピラティス	事前	16歳以上	あり	4	32	月	B	1体	80
4	卓球①	事前	16歳以上	なし	4	44	火	A	1体	56
5	卓球②	事前	16歳以上	なし	4	44	火	B	1体	56
6	フローヨーガ	事前	16歳以上	なし	4	44	火	A	2体	80
7	太極拳	事前	16歳以上	なし	4	40	火	C	1体	100
8	親子の英会話(仮)	事前	子どもと保護者	なし	3	43	火	B	研修	20
9	脱メタボ・ロコモ	事前	40歳以上	なし	4	44	水	B	1体	50
10	ママと赤ちゃんピクス1	事前	0~2歳未満と保護者	あり	3	42	水	A	研修	20
11	ママと赤ちゃんピクス2	事前	0~2歳未満と保護者	なし	3	42	水	B	研修	20
12	幼児わんぱくランド(器械体操)	事前	幼稚園児(年中・長)	なし	3	42	水	D	2体	50
13	ジュニアHipHop1	事前	小学1,2年生	なし	3	42	水	E	2体	35
14	ジュニアHipHop2	事前	小学3~6年生	なし	3	42	水	E	2体	50
15	キッズサッカー	事前	幼稚園児(年中・長)	なし	3	42	水	E	1体	50
16	バドミントン	事前	16歳以上	なし	4	40	木	A	1体	44
17	フラダンス	事前	16歳以上	あり	4	41	木	B	2体	60
18	トレーニング塾(転倒・骨折介護予防)	事前	16歳以上	なし	4	42	木	C	研修	10
19	ジュニア空手	事前	小学生	なし	3	42	木	E	研修	20
20	親子りんりんホップ	事前	2歳児と保護者	なし	3	40	木	A	2体	50
21	にっこり・しっかり健康体操	事前	55歳以上	なし	4	45	金	C	1体	90
22	レディースフィットネス(生活習慣病予防)	事前	16歳以上女性	なし	4	44	金	C	研修	15
23	社交ダンス	事前	16歳以上	なし	4	44	金	F	3体	50
24	親子るんるんホップ	事前	2歳児と保護者	なし	3	43	金	A	2体	50
25	親子わくわくランド	事前	3,4歳児と保護者	なし	3	43	金	B	2体	50
26	キッズバレエ1	事前	4歳児~就学前	なし	3	43	金	C	研修	20
27	キッズバレエ2	事前	4歳児~就学前	なし	3	43	金	D	研修	20
28	ジュニアバレエ クララ	事前	小学1,2年生	なし	3	43	金	D	研修	25
29	ジュニアバレエ スワン	事前	小学3~6年生	なし	3	43	金	E	研修	25
30	苦手種目克服体操	事前	小学1~4年生	なし	1	15	土	A	2体	40
31	インラインスケート	事前	小学生	なし	2	22	土	A	2体	35
32	写真入門	事前	16歳以上	なし	2	22	土	B	研修	20
33	英会話	事前	16歳以上	なし	2	20	土	B	研修	20
34	ヨーガ 託児	事前	満2歳以上	なし	4	32	月	A	キッズルーム	10
35	パワーヨーガ 託児	事前	満2歳以上	なし	4	32	月	A	キッズルーム	10
36	ピラティス 託児	事前	満2歳以上	なし	4	32	月	B	キッズルーム	10
37	フラダンス 託児	事前	満2歳以上	なし	4	41	木	B	キッズルーム	10
38	ママと赤ちゃんピクス1 託児	事前	満2歳以上	なし	3	42	水	A	キッズルーム	10
39	月曜シニアピクス	当日	50歳以上	なし	32	32	月	C	2体	40
40	はじめてのフラ	当日	16歳以上	なし	46	45	火	A	3体	40
41	ステップエアロピクス	当日	16歳以上	なし	46	45	火	B	3体	40
42	ペリーダンスタイム	当日	16歳以上	なし	46	45	火	B	3体	40
43	火曜ピラティスタイム1初心者クラス	当日	16歳以上	なし	46	45	火	C	研修	20
44	火曜ピラティスタイム2中級クラス	当日	16歳以上	なし	46	45	火	C	研修	20
45	ナイトピラティス&ストレッチ	当日	16歳以上	なし	45	44	火	F	3体	40
46	シェイプ・ザ・ボディ	当日	16歳以上	なし	46	45	水	A	3体	40
47	エクササイズフラ(naniAloha)タイム	当日	16歳以上	なし	45	44	水	C	2体	50
48	ズンパタイム	当日	16歳以上	なし	45	44	水	C	2体	50
49	アクティブ・ヨーガ	当日	16歳以上	なし	45	44	水	C	研修	20
50	ベーシックエアロピクス	当日	16歳以上	なし	43	42	木	A	3体	40
51	リラックスストレッチタイム	当日	16歳以上	なし	43	42	木	B	3体	35
52	骨盤エクササイズタイム	当日	16歳以上	なし	43	42	木	B	3体	40
53	木曜シニアピクス	当日	50歳以上	なし	43	42	木	B	2体	40
54	ボディメイク	当日	16歳以上	なし	43	42	木	C	3体	40
55	ナイトヨーガタイム	当日	16歳以上	なし	43	42	木	F	3体	40
56	デトックスエアロ	当日	16歳以上	なし	46	45	金	A	3体	40
57	バスケットボールタイム	当日	16歳以上	なし	46	45	金	F	1体	60
58	サタデーボクサタイム	当日	16歳以上	なし	46	45	土	A	3体	40
59	フットサルタイム	当日	16歳以上	なし	44	44	土	F	1体	30
60	夏休み親子つぽう	イベント	2~4歳児と保護者	なし	3	3	水	A	2体	25
61	夏休みマリンスふれあいサッカー	イベント	小学1~3年生	なし	3	3	火	D	1体	45
62	夏休みインラインスケート体験会	イベント	小学生以上	なし	1	1	日	A	1体	40
63	ノルディック・ウォーキング	イベント	小学生以上	なし	6	6	土	A		30

(3) お客様への支援策

お客様の利用目的を的確に汲み取り、適切な対応を素早く行うとともに、楽しく、安全に利用していただけるよう、お客様本位の快適で柔軟な施設運営を実現します。

ア スポーツ相談の実施

運動の方法、指導者紹介、サークル設立に向けたアドバイスなどを行います。

イ 団体・サークル活動への支援

ダンスや体操などで活動する地元スポーツサークルの成果発表を実施します。

ウ 混雑予想の掲出

駐車場の混雑予想をホームページにて情報発信します。

エ 空き情報の提供

館内掲示、ホームページ等のインターネットで、随時各体育室の空き情報を提供します。

オ 他施設利用料金支払いへの対応

当体育協会が管理するスポーツセンターの利用料金が一括精算できるようにします。

カ トレーニング支援

初めてご利用される方には、インストラクターが健康状態やトレーニングの目的などを聞き、利用方法などを丁寧に説明します。また、希望されるお客様に対し、トレーニングメニューを作成します。

キ 個人利用月間予定表の掲出

月間利用予定表を作成し、ホームページ及び館内掲示にて周知します。

ク 多彩な支払方法電子マネーの導入

Suica・PASMO等の電子マネーによる支払いのほか、インターネットによる教室参加申込者は、クレジットによる支払いを可能とします。

ケ 柔軟な開館時間対応

土曜・日曜・祝日の大会時の開館時間（午前7時30分）を早めることで、スムーズな大会運営ができるよう努めます。

(4) 自主事業計画

ア 飲食事業

飲食事業として飲料の自動販売機を設置します。自動販売機は電子マネー端末併設、災害用ベンダー機等を備えたものを継続して導入します。

イ 物販・レンタル事業

多様な種目で利用されるお客様に対し、魅力的な商品を揃えます。また、手軽にスポーツセンターで運動できるように、ラケット・シューズなどのスポーツ用具の貸し出しを行います。

ウ 年末年始の開館

スポーツ施設条例施行規則で定められている12月28日から翌年1月4日までの8日間の休館日を、12月30日から翌年1月3日までの5日間とし、3日間営業日を拡大します。

エ 派遣事業の実施

神奈川県民の健康志向を高め、活力ある明るい元気なまちにするため、地域に出向いた派遣事業を積極的に実施します。

(5) スポーツ医科学に基づくサービスの実施

当体育協会は、神奈川スポーツセンターにおける健康増進施設及び指定運動療法施設の運営者として認定されています。引き続きスポーツ医科学に基づくサービスを積極的に展開します。

5 施設管理について

(1) 施設の点検計画

ア 日常点検

日常点検チェックシートに基づいて、点検項目と回数、ルート等を定め、職員が1日6回目視・触診等により行い、異常・不具合箇所、遺失物の早期発見に努めます。

イ 定期点検

施設の老朽化に伴い、建物・設備維持管理の品質保持のために、協力企業である設備維持管理業者に点検業務を委託します。定期点検の結果、不具合箇所が発見された場合は、神奈川県地域振興課に至急報告します。

(2) 修繕計画

平成28年度実施する修繕計画は次のとおりです。基準額（税別300万円）を上回る見積額を伴う場合でも、コストバランスを考慮のうえで執行が可能と判断できる場合は、神奈川県地域振興課と事前に協議し当体育協会負担による修繕を検討します。

予定する修繕	場所	内容
第1体育室観覧席修繕	第1体育室	点検を含む更新工事
各体育室ドア修繕	各体育室	経年劣化によるドアのゆがみ等の修繕
建物劣化診断による小破・緊急修繕	施設内及び敷地内	施設維持

(3) 清掃計画

予防清掃により汚損の発生頻度を少なくし、管理コスト縮減と快適性を保持します。

■ 日常清掃計画

清掃箇所	頻度
衛生設備(トイレ、更衣室、シャワー室 等)の洗浄	1日3~6回
体育室	適宜(モップ清掃は1日6回)
ロビー、廊下、自動販売機周辺	1日1回以上
窓、鏡	適宜
器具倉庫、機械室	1日1回以上
事務室	適宜
出入り口マット	1日1回以上

■ 定期清掃計画

清掃箇所	内容	回数
床清掃(通常)	材質にあわせた清掃方法で汚れ箇所を重点的に実施する 洗浄(モルタル等): 除塵し、モップがけ 洗浄・ワックス(タイル部等): 除塵、ポリッシャー・ワックスがけ カーペット(カーペット部): シャンピングまたはクリーニング	4回/年
床定期清掃(はく離)	通常清掃でワックス掛けを行っている部分の汚れ・ワックスをはく離	1回/年
ガラス・鏡	洗剤にて汚れを落とし、水切りして拭き取る	4回/年
シャワー室壁面	壁面の汚れの除去、床面や排水溝のゴミの除去を行う。 年2回シャワーヘッドの分解清掃を実施する	12回/年
換気扇・ガラリ	付着したホコリ等を除去し、適性の換気能力を維持する	1回/年
地階駐車場清掃	除塵、床面のオイルの除去、ポリッシャーによる清掃	2回/年
外溝清掃	落葉、土砂等溝内異物をすべて除去し、清掃	1回/年

(4) 備品管理

「横浜市神奈川スポーツセンター指定管理者 業務の基準」及び「横浜市神奈川スポーツセンターの管理運営に関する基本協定書」に基づき、適正な管理を行い良好な状態に保ちます。

管理に際しては、横浜市が所有する備品（Ⅰ種）と自己の費用により購入又は調達した備品（Ⅱ種）を区別して帳票に記載します。

(5) 外構管理計画

外構の点検は、落ち葉清掃や害虫発生、マンホールやブロックの浮きを1日2回以上実施し、状態を確認します。不具合や危険箇所を発見した場合は、直ちにフェンスなどの設置により「触れない」「近寄らない」などといった安全確保を行い、早急な対応を行ないます。

(6) 植栽管理計画

日常的な植栽点検や建物周囲の落ち葉清掃は、外構点検に併せて行います。

樹木の剪定作業等は、高所作業や、専用薬剤の散布など高度な専門的技術を伴う施工が必要となるため、樹木管理を専門とする業者に当該作業を委託します。

■植栽管理業務

植栽管理	内容	実施月
低木刈込	枝つめ・枝すかしを行う。樹木の基本の形を整え、余分な枝を取り除く	7月
除草	機械、または人力除草	5・7・8月
薬剤散布	けむし・アブラムシ等の樹木への寄生虫防除	5・7月
施肥	樹木にあった肥料を適期に与える	7月
中・高木剪定	樹木の育成状況により適宜選定を実施	本年度は予定なし

(7) 環境保全計画

環境保全行動を推進し温室効果ガスを削減します。

- ロビー、駐車場等の各照明機具を省エネルギータイプに変更
- 事務室前でのグリーンカーテンの設置
- 資源循環局と協力し、お客様への積極的なPR活動

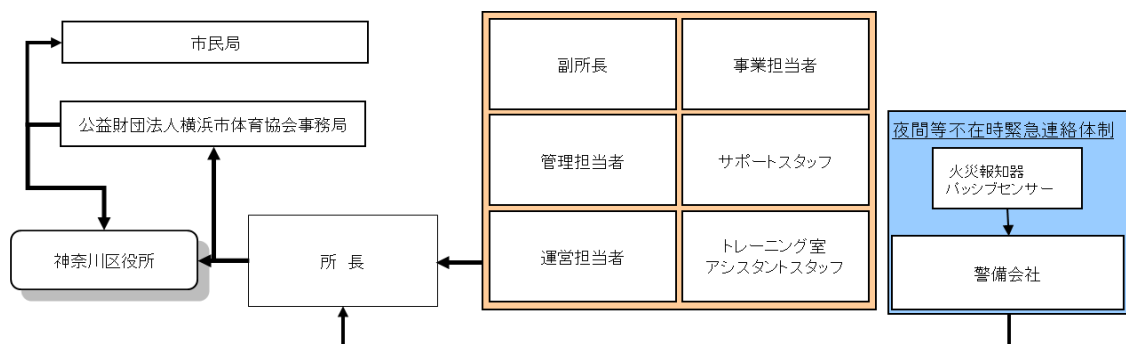
6 安全管理について

(1) 危機管理体制

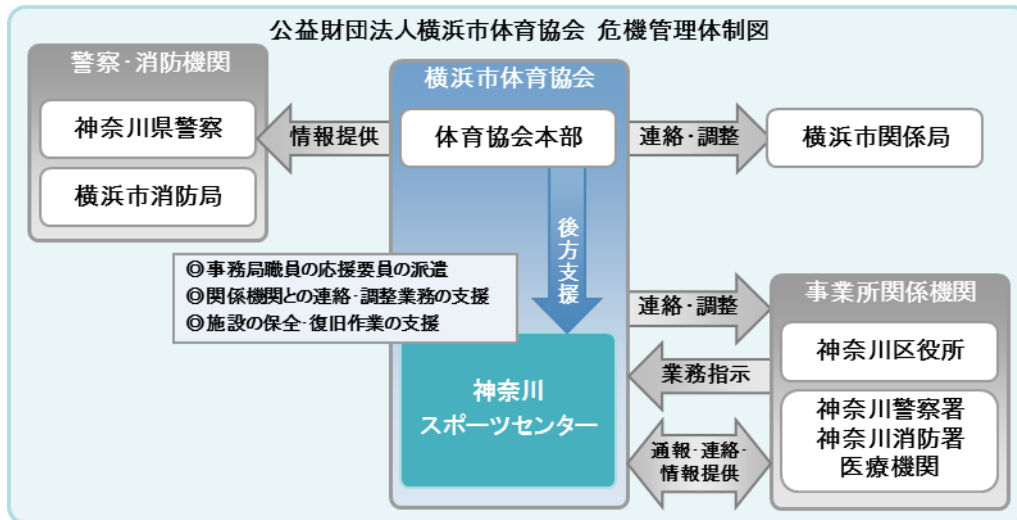
緊急時において迅速かつ効果的な対応を行うため、危機管理体制を確立します。

また、施設での緊急連絡体制とともに体育協会全体の危機管理組織体制を確立し行動します。

■緊急時の連絡体制



■危機管理体制



(2) 日常安全管理

日常点検計画に基づき、施設巡回点検を実施します。また、消防計画に基づき自衛消防隊による消防訓練を年2回実施します。

- ・ 消火訓練又は、参集訓練 1回
- ・ 避難誘導訓練 1回

(3) 緊急・救急体制及び通常時の体制

ア 急病人及び負傷者への対応

急病人や負傷者が発生した場合は、即時に現場に急行し初期対応します。重篤と判断した場合はレシーバーを用いて他の職員に救急車の要請を指示するとともに、必要に応じてAEDを持って来る旨を指示します。救急隊の到着まで、一次救命措置を行います。

イ 軽症者への対応

軽症者は、救護室等で応急処置を行った後、近隣病院などを紹介します。

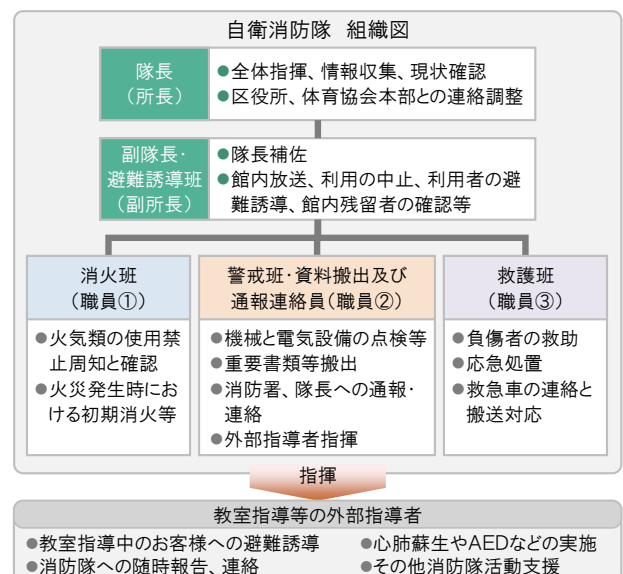
ウ 有資格者の配置と訓練

常勤職員は、横浜市消防長認定の応急手当普及員の資格取得者を配置し、神奈川県スポーツセンターに従事する全職員を対象に心肺蘇生法・AED操作研修を実施します。

(4) 災害発生時の体制と迅速な対応

「災害対応マニュアル」及び「災害時等における施設利用の協力に関する協定」に基づき行動します。

また、災害時の万全な対応を可能とするために、神奈川県スポーツセンターの消防計画を策定し、自衛消防隊を組織します。災害発生時は、自衛消防隊の各役割のもと、お客様の安全確保を第一に避難誘導や応急救護等の行動を迅速かつ的確に行います。



(5) 休館日・夜間（閉館後）警備体制

休館日・夜間の施設内外の警備は、外部からの建物内侵入を阻止するために、神奈川県公安委員会から認定を受けた警備業者による機械警備及び巡回警備を実施します。常時セットする機械警備での警戒に加え、夜間に1回の巡回を実施し、直接現場確認をするようにします。

巡回警備時には施錠の確認のほか、人の潜伏や火種がないかを特に注意します。

(6) 補償体制

建築物などの設備構造上の欠陥あるいは管理上の不備等に起因して、お客様に身体的傷害や財物損壊を与えた場合に備え、施設賠償責任保険に加入します。

■加入する施設賠償責任保険

保険種類	保険内容	補償限度額
施設賠償責任保険	施設側の瑕疵により、お客様に対する身体及び物品等に被害が発生した場合の賠償保険	対人：1人につき1億円、1事故につき1億円 期間中1億円 対物：1事故につき1億円、期間中1億円

7 地域との協力について

(1) 地域支援の取組

ア 地域で子どもを支える取組

- ・子育て世代の家族でのご利用を促進するために、託児付きスポーツ教室の開催など子育て支援サービスの拡充を図ります。
- ・2階ロビーやキッズルームを子どもが安心して過ごせる居場所として活用します。
- ・近隣小学校と連携し、子どもの運動苦手克服教室を実施します。

イ 障がい児・者へのスポーツ支援

神奈川スポーツセンターが主催する教室やイベントにおいて、障がいがある方に参加を呼びかけ、積極的に受け入れます。

また、ニュースポーツの紹介や地域交流会などへの支援を行います。

ウ 高齢者の生きがい・健康づくりへの支援

定期教室でのシニア世代対象プログラムを拡充する他、スポーツセンターから離れた場所での運動教室を開催することで、区全域において健康づくりを支援します。

(2) 地域連携の取組

私たち体育協会は、地域における課題や特性を理解し、神奈川区体育協会、スポーツ推進委員、青少年指導員、子ども会、老人クラブ連合会、さわやかスポーツ普及委員会、総合型地域スポーツクラブと連携し、区民へより良いスポーツ活動を提供していきます。

(3) 地域貢献の取組

- ・地元住民の方の雇用の場として、また区内の学校が行う職業体験・インターンシップの場として協力します。
- ・地元の事業者として、地域のための寄付・協賛などのチャリティ活動に取り組みます。
- ・神奈川川のクリーンアップ活動を、近隣商業施設にも呼びかけ、実施します。
- ・障がい児・者の社会活動促進のため、福祉団体等から優先的に物品を調達します。

8 モニタリング計画について

PDCA マネジメントサイクルに則り、計画から実践、評価、そして改善というプロセスを経て、さらに次の計画に反映させることにより、業務水準の向上に繋がります。

項目	内容	時期・頻度
お客様アンケート	各種商品やサービスなどお客様に満足度を調査	2回/年
ご意見箱	施設受付付近に誰でも自由に記載できるアンケート	常時
市コールセンター	市コールセンターに設置されているご意見ダイヤル	常時
オープンミーティング	区のスポーツ振興に関する各主体との意見交換会	1回/年
第三者評価	市指定の評価及び独自取組としての外部評価	1回/5年

9 管理運営経費について

別紙、収支予算書に基づき、適正に執行していきます。

横浜市体育協会では、神奈川スポーツセンターの光熱水費の節約対策を検討してまいりますが、今後、光熱水費等の値上げがある場合には、改めまして協議をお願いいたします。

収支予算書

1 総括表

(1)収入 ※ 指定管理料を除いた金額。 (千円、税込み)

項 目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	合計	備考
①施設運営収入 (A)	77,459						
項 目	利用料金収入	22,566					
	利用料金収入(駐車場)	10,220					
	スポーツ教室等事業収入	41,415					
	広告業務収入	90					
	自主事業還元収入	3,168					
②自主事業による収入	5,180						
項 目	スポーツ教室等事業(時間外)	0					
	飲食事業	0					
	物販事業(自販機)	3,112					
	物販事業(レンタル)	428					
	物販事業(物販)	1,449					
	利用料金収入(時間外)	103					
	利用料金収入(駐車場)(時間外)	39					
	健康教室派遣事業	49					
合計(①+②)	82,639						

(2)支出 (千円、税込み)

項 目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	合計	備考
③維持管理運営費用 (B)	127,459						
項 目	人件費	45,034					
	修繕費	3,240					
	設備管理費・保安警備費	7,475					
	備品購入費・消耗品費	2,789					
	外構・植栽管理費・廃棄物処理費	3,479					
	広報費・印刷製本費	2,928					
	光熱水費・燃料費	17,143					
	保険料	3,645					
	使用料・賃借料	7,635					
	委託料・謝金	28,082					
	公租公課	330					
	その他	5,679					
④自主事業による経費	2,012						
項 目	スポーツ教室等事業(時間外)	0					
	飲食事業	0					
	物販事業(自販機)	308					
	物販事業(レンタル)	73					
	物販事業(物販)	1,500					
	施設利用(時間外)	109					
	施設利用(駐車場)(時間外)	11					
	健康教室派遣事業	11					
合計(③+④)	129,471						

(3) 指定管理料 (千円、税込み)

項 目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	合計	備考
指定管理料＝ (支出(B)－収入(A))	50,000						

収支予算書

2 指定管理・収入の部(平成28年度) ※指定管理料を除く。

(1)収入

	内 訳	合計金額 (千円、税込み)
合計 (A)		77,459
利用料金収入		22,566
目	第1体育室(団体) 平成26年度実績に準拠(稼働率、実収入率) A区分696コマ×87.5%(団体稼働率)×@2,000×90.4%(実収入率) (1,101千円) B区分696コマ×78.0%×@2,000×89.0% (966千円) C区分696コマ×77.3%×@2,000×89.9% (967千円) D区分696コマ×67.7%×@1,500×86.7% (612千円) E区分692コマ×80.6%×@2,000×89.2% (995千円) F区分692コマ×86.3%×@2,500×96.7% (1,443千円)	6,084
	第2体育室(団体) 平成26年度実績に準拠(稼働率、実収入率) A区分348コマ×85.1%(団体稼働率)×@2,000×93.4%(実収入率) (553千円) B区分348コマ×60.1%×@2,000×89.7% (375千円) C区分348コマ×48.0%×@2,000×83.8% (279千円) D区分348コマ×39.1%×@1,500×84.6% (172千円) E区分346コマ×37.6%×@2,000×86.5% (225千円) F区分346コマ×48.0%×@2,500×93.7% (389千円)	1,993
	第3体育室(団体) 平成26年度実績に準拠(稼働率、実収入率) A区分348コマ×88.5%(団体稼働率)×@1,000×99.2%(実収入率) (305千円) B区分348コマ×91.7%×@1,000×99.2% (316千円) C区分348コマ×97.7%×@1,000×99.3% (337千円) D区分348コマ×90.2%×@1,000×99.2% (311千円) E区分346コマ×85.5%×@1,000×99.8% (295千円) F区分346コマ×87.9%×@1,000×100.0% (304千円)	1,868
	研修室(団体) 平成26年度実績に準拠(稼働率、実収入率) A区分348コマ×63.2%(団体稼働率)×@700×91.8%(実収入率) (141千円) B区分348コマ×77.9%×@700×92.4% (175千円) C区分348コマ×83.9%×@700×93.0% (190千円) D区分348コマ×71.0%×@700×92.3% (159千円) E区分346コマ×73.1%×@700×95.7% (169千円) F区分346コマ×76.9%×@700×96.2% (179千円)	1,013
	体育室(個人) 平成26年度実績に準拠 体育室個人利用収入(卓球・バドミントン・その他)	2,252
	トレーニング室(個人) 利用予定人数(29,119人)×26年度平均利用単価(280.3円)÷8,162,056円 ※利用予定人数 平成26年度実績×101%	8,162
	付帯設備利用料金 平成26年度実績に準拠 放送設備、照明設備、レンタルロッカー等	1,194
利用料金収入(駐車場)	平成26年度実績×101%	10,220
スポーツ教室等事業収入	・スポーツ教室収入(40,613千円) ・文化教室収入(585千円) ・託児収入(217円)	41,415
広告業務収入	自動販売機設置業者広告ポスター収入	90
自主事業還元収入	自主事業利益の充当額	3,168

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

(2)指定管理料を含んだ収入合計

	内 訳	合計金額 (千円、税込み)
収入 (A)		77,459
指定管理料 (B)		50,000
収入合計 (A)+(B)		127,459

収支予算書

3 指定管理・支出の部(平成28年度)

	積算内訳	合計金額 (千円、税込み)
③ 維持管理運営費用		127,459
人件費	・常勤職員報酬(報酬、手当、社会保険料、福利厚生費、退職給付費) 統括責任者 1名 管理運営責任者(副責任者) 1名 管理担当者 1名 運営担当者 1名 事業担当者 1名 ・非常勤職員給与(賃金)	45,034
修繕費	維持管理運営費用修繕費指定額による	3,240
設備管理費	委託業者見積による	6,503
保安警備費	委託業者見積による	972
備品購入費	オリンピック・パラリンピックPRボード 他	1,080
消耗品費	施設運営消耗品、教室消耗品、駐車場消耗品	1,709
外構・植栽管理費	委託業者見積による中高木剪定年度	3,348
廃棄物処理費	「市役所ごみゼロルート回収」費用、大型ゴミ処分費用	131
広報費	広告年4回 他	1,588
印刷製本費	施設リーフレット作成 他	1,340
光熱水費	電気代、水道代、ガス代	17,131
燃料費	自家用発電機燃料軽油	12
保険料	保険会社見積による(施設賠償責任保険、レクリエーション保険)	3,645
使用料・賃借料	教室施設利用料、AEDレンタル料、NHK受信料 他	7,635
委託料	運動器具点検、現金集配金業務 他	8,667
謝金	教室講師謝金、託児ボランティア謝金、外部有識者謝金	19,415
公租公課費	法人事業所税、収入印紙代	330
旅費	事務局等への交通費等	100
通信運搬費	電話料、インターネット通信料、切手代 他	423
支払手数料	集配手数料、振込手数料 他	589
会費及び負担金	応急手当普及員更新料 他	216
租税公課	売上に係る仮受消費税等と仕入に係る仮払消費税等の差額分	4,351
その他		0

※1 次の例を参考に記載してください。

人件費…報酬、賃金、手当、社会保険料、福利厚生費など

※2 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支予算書

4 自主事業・収入の部(平成28年度)

		内 訳	合計金額 (千円、税込み)
② 自主事業収入			5,180
項 目	スポーツ教室等事業(時間外)		0
	飲食事業		0
	物販事業(自動販売機)	平成26年度実績×101% 自動販売機 計6台	3,112
	物販事業(レンタル)	平成26年度実績×101% 卓球ラケット、バドミントンラケット、フットサル・バスケットボール、 体育館シューズ、ピプス、ポータブルデッキ、コピー機使用代 他	428
	物販事業(物品販売)	平成26年度実績×101%+スポーツメーカー協賛物販収入 バドミントンシャトル、卓球ボール、ヒールカバー、インディアカ羽 球・スベア、はまちゃん体操映像ソフト・音声ソフト・テキスト、ス ポーツメーカー協賛物販 他	1,449
	利用料金収入(時間外)	貸館収入(55千円)、個人利用収入(48千円)	103
	利用料金収入(駐車場)(時間外)	平成26年度実績×101%	39
	派遣事業	地域団体からの依頼による派遣に伴う収入	49

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支予算書

5 自主事業・支出の部(平成28年度)

	内 訳	合計金額 (千円、税込み)
④ 自主事業による経費		2,012
項		
目		
スポーツ教室等事業(時間外)		0
飲食事業		0
物販事業(自動販売機)	自動販売機 計6台 目的外使用料、電気代	308
物販事業(レンタル)	卓球ラケット、バドミントンラケット、フットサル・バスケットボール、体育館シューズ、ピプス、ポータブルデッキ等購入代	73
物販事業(物品販売)	バドミントンシャトル、卓球ボール、ヒールカバー、インディアカ羽球・スベア、スポーツメーカー協賛物販等購入代	1,500
施設利用(時間外)	サポートスタッフ・トレーニング室スタッフ賃金、光熱水費	109
施設利用(駐車場)(時間外)	消耗品購入代	11
派遣事業	派遣業務に伴う交通費	11

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。